

プロへの登竜門？

コミュニティそよかぜフェスタ

那珂川北中生徒の

出演者大募集



ファンも多い「自家製みかん」。今年の参加はどのようなだろうか？

当時3学年生徒によるボイスパーカッションの披露
友だちがいきなりパフォーマンスに出たことで、3年生は異様な盛りあがりを見せた。出演生徒は自分を変えるきっかけとなった。

昨年度、過去最高の動員数を記録した「コミュニティそよかぜフェスタ」の今年の日時が決定し、同時に在校生参加者の募集も始まった。

那珂川北中学校のこのフェスタは「バザー」

が発展的に拡大したもので、例年バザーの他にステージパフォーマンスも行われている。

昨年までは北中卒業生で構成されたバンド「自家製みかん」がMCとなつて活躍していたが、多くの構成メンバーが就職等で福岡を去り、本年度の参加が危ぶまれている。そのため彼らが抜けたこの枠に誰が入るのか、MCは誰なの

かなど、PTA文化・行事委員会はこの話題で盛り上がっている。

昨年のパフォーマンスは、地域の方の剣術、太鼓演奏、三味線演奏をはじめ、小学校音楽サークルによる歌やダンス、北中在校生によるダンスも披露された。更に飛び入り参加の在校生ボイスパーカッションでは、会場は爆発的な盛り上がりを見せた。

― 推進委員会としては昨年以上にそよかぜフェスタの発信には力を入れる方向で調整中であり、そこで紹介されるパフォーマンスがプロの目に留まりメジャーデビューも夢ではない（？）との話も上がっている。

毎年ステージ演出の協力をしている音楽教室の先生は次のように語っている。

「楽器が弾ければOK。最初は恥ずかしくても人に見せることで上達する。多くのプロがこのような経験を積み重ねて上達している。人前だからといって北中生徒や地域の人のなかから、温かい目でみくれるので恥ずかしがらずに参加して欲しい」と。

パフォーマンスには楽器演奏の他、隠し芸や特技などをお持ちの方も是非参加してほしい。

コミュニティ・そよかぜフェスタの日は次の通りである。

日・10月29日（土）
時・12時～15時

出演希望者の締め切りは6月30日。応募方法は学校からのプリントに詳細が明記してある。なお応募者多数の場合はオーディションが行われる。

※「北中スポーツ」はパロディです。